



# OITA WEEKLY

第31回例会 2023年5月9日 No. 3453

例会/毎週火曜日 12:30 トキハ会館4F  
会長 杉原正晴/幹事 山本舜治

大分第4グループ藤田千克由ガバナー補佐訪問

(食事 12:20~12:40)

点 鐘	12時30分
国 歌	君 が 代
ロータリーソング	奉仕の理想
ゲスト・ビジター紹介	杉原会長
会長の時間	杉原会長
出席及び幹事報告	山本幹事
新会員入会式	武下豊会員
委員会報告	関係委員長
ニコボックス	森若S.A.A.

今週のお祝い

出席100%	鈴木 宗嚴会員 24年
	麻生 益直会員 22年

新・旧クラブ協議会(全員協議会) 13:00  
～現年度委員長より活動まとめ発表～

第30回 4月18日  
例会記録

出席報告	
会員総数 (免除会員)	49名 (4)
出席総数 (免除会員)	33名 (0)
出席率	73.33%
ゲスト	1名
ビジター	2名
4月4日 修正出席率 93.33%	

会長の時間 杉原会長

本日の会長の話は、2009年9月まで、大分交通の子会社が運航していた大分ホーバーフェリーについて、本日と次週の2回に亘りお話ししたいと思います。

大分市今津留地区にあった旧大分空港は、タイヤの充実、利用者の増加に伴う飛行機の大型化、ジェット化のニーズ、地形的要因による拡張の困難性等々から、昭和36年頃から移転問題が検討開始されていました。

昭和40年には新空港候補地として①大野郡千歳地区②大分市岡地区③大分市野田地区④日出地区⑤杵築市住吉地区⑥佐賀関地区⑦安岐・武蔵地区の7地区に絞って検討が進められ、昭和41年8月に航空の安全性確保、建設費等の経済性から、最終的に安岐・武蔵地区に決定されました。安岐・武蔵地区の交通が不便であるという問題は決定当初から認識されており、大分市街地と新空港とのアクセスの問題は空港建設計画の進行と平行して進められました。

海上交通機関の利用が当初より考えられ、最初は水中翼船が検討されましたが、新空港予定地の沖合は岩礁、岩盤の多いところであることと、棧橋建設が難しいという理由でホーバークラフトの採用構想が急速に浮上しました。ホーバーならスピードも十分だし水陸両用で棧橋も不要で乗り換えにも苦労せず、岩礁があっても海面に浮いているので問題ないという理由でした。

ホーバー運航の会社設立について県はまず大分県北部にシェアを持つ公共交通機関であり、かつては国東鉄道を走らせていた大分交通に相談を持ち掛けました。大分交通も内部検討の結果引き受けることとし、鶴崎海陸に諸手続きなどの相談を持ち掛けました。その後大分県が調整を行い、昭和45年11月に大分交通と鶴崎海陸が夫々50%株式を保有し大分ホーバーフェリー株式会社が生産しました。

大分側のホーバー基地は住吉泊地など数か所が検討されましたが騒音問題等もあり、県有地であった大分市西新地となりました。空港側は現在の空港からは数キロ手前の安岐地区にありました。のちに平成3年12月に空港直結の航走路が完成します。

そして、昭和46年10月16日にホーバークラフト3隻により大分～新空港間の営業運航を開始しました。同日付で理由は分かりませんが、鶴崎海陸保有の株の大半が日本郵船に譲渡され、最終的には資本金2.6億円(大分交通11,830株、日本郵船11,580株、大分県2,340株、鶴崎海陸250株)となりました。

営業開始後、予想に反して利用者が少なく、昭和47年～48年度は15万人～22万人/年で、経常損益も1億円～2億円の赤字という状況でした。

昭和51年7月14日、別府湾内のところどころに霧の発生していた状況でしたが、別府湾のほぼ中央部付近で、ホーバーと砂利運搬船が衝突するという事故が発生しました。乗員・乗客25名中、重傷者2名を含めて5人が入院しましたが、その他の人は軽傷でありました。

その後は比較的順調に推移し、平成3年12月には大分空港に直結する航走路が完成し、空港側の利便性が向上しました。この時期即ち、平成元年～3年度のみ利用者が40万人を超えました。平成4年度～12年度の間は、利用者が36万人～38万人を維持し、損益も利益を計上していましたが、平成14年3月に日出バイパスが完成し、大分道と直結することで車の利便性が高まったことにより、利用者が31万人と落ち込み1.1億円の赤字に転落しました。これ以降経営状態はどんどん厳しくなっていくのですが、続きは次回お話しします。

## 幹事報告

山本幹事

1. 別府ロータリークラブより創立70周年記念誌が届きました。  
回覧しますのでご覧ください。

## 理事会報告

2022-23年度 第16回臨時理事会（持ち回り）

4月18日(火)

杉原 馬場 山本 永田 高山 橋本仁 麻生 三又

<議題>

### 1. 会員の入会について

◇武下 豊氏

全日本空輸(株)大分支店 支店長

- ・職業分類 航空輸送
- ・推薦会員 阿部 成善会員
- ・所属委員会 クラブ管理運営委員会 委員

### 2. IM登録料について

日時：令和5年5月27日(土)

14:00~16:00

場所：平和市民公園能楽堂

テーマ：「インターアクトで平和について語ろう」

登録料：全員登録 ¥1,000 全会員に請求  
⇒ 以上承認

## 地区大会報告

馬場副会長

4月14日、15日にかけて、国際ロータリー第2720地区、2022年-2023年度の地区大会がホテル日航熊本、人吉スポーツパレスで行われました。杉原会長、山本幹事、馬場で参加いたしました。

ジェニファーE・ジョーンズ国際ロータリー会長よりビデオメッセージをいただいた後、記念講演として「ポリオとロータリーと私」とのタイトルで、関場慶博国際ロータリー会長代理のお話を伺いました。その中で、特に印象に残ったお話が2つありました。1つ目は、自分が入会直後全く知人のいない中、休みがちにな

り退会を考えていたところ「ちょっと近くまで来たから・・・」とわざわざ遠回りをして誘いに来てくれた会員がいたというお話。2つ目は、「ロータリーは職業奉仕なので入会しただけで、利益のないことはしたくない」と言っていた会員が、共にアフリカに渡り、ポリオワクチンを子供に打つ様子を見た時に涙した姿を見たなどのお話です。

これらの話や、その他平和センターでの取り組みなどの報告もあり、私としては知らなかったことも多く、新会員を温かく迎えることの大切さ、ロータリーの友情や行動が人の心を変えることの尊さ、ロータリーの奥深さを感じることができました。今回の地区大会におきましても、ロータリー精神の一端に触れることができ、このような貴重な経験をさせていただきましたことに心より感謝申し上げます。

## 卓話

### “信用金庫、だいしん、私”

大分信用金庫 理事長 木村 浩樹会員

#### 1. 信用金庫について

信用金庫は、明治維新後の近代化の過程で、銀行の手が行き届かなかった農民や商工業者が互いに資金を出し合い、自分たちで自分たちのための金融機関を作ろうという「相互扶助」の精神で設立された「非営利の協同組織金融機関」です。

次に、信用金庫職員なら誰でも知っている「小原哲学」についてご紹介します。

「信用金庫の神様」と称される、元全国信用金庫連合会会長の小原鉄五郎氏が残した言葉で、今日はその中から4つご紹介します。

#### ①裾野金融

富士山が高くそびえて美しいのは、頂上を支える稜線がきれいで、広大な裾野が広がっているからで、日本の産業も一部の大企業を多くの中小企業が支えている。信用金庫は、この裾野を支える金融機関。

## ②貸すも親切、貸さぬも親切

ドラマ「半沢直樹」でも出てきた言葉。本当に相手のためになる資金なら融資するが、相手のためにならないなら、融資しないことが親切だ。

## ③銀行に成り下がるな

銀行は、株式会社で株主への配当が目的、地域のため、庶民や中小企業のために非営利で相互扶助の精神を持つ信用金庫の精神を忘れてはいけない。「金」は「銀」より輝いている。

## ④人柄に貸せ

決算書などを見て融資判断を行うが、最終的に人格の優れた人に融資する。

## 2. だいしんについて

大分信用金庫（だいしん）は、大分市大道町に本店があり、1922年11月に設立。昨年11月に100周年を迎えました。

## 3. 100周年事業について

スローガンは職員の応募の中から、「これからも一歩ずつ前へ」としました。

自治体への寄付やCM制作などを行いました。

## 4. 私について

若い頃は、「だいしんお祭りクラブ」の会長を勤め、36歳の時に支店長になり、3店舗で8年間支店長を経験し、本部すべての部長を経験した後、昨年6月にだいしん5代目の理事長に就任しました。

ロータリークラブには昨年8月に入会させていただきました。今後ともよろしく願います。

## ニコボックス

森若 S. A. A.

### ●松田 健太郎会員<大分中央RC> (2口)

本日はお邪魔させていただきます。

よろしく願います。

### ●土屋 勝俊会員 (2口)

先日、アルコール体質検査を受ける機会をい

ただきました。結果は日本人に3%しかいないお酒に強い体質で「楽しく飲めるが飲みすぎに注意」とのことでした。楽しく飲むと言えば先週の夜間例会に続き2次会も楽しく飲みました。2次会では楽しさのあまり参加していたみなさんに「今度ゴルフにいきませんか」と申し上げたのですが、悲しいことに朝起きたらどなたが参加していたのか思い出せず、それ以上進めようがなくなってしまいました。というわけで、お酒に強い結果が出てうれしかったこと、飲みすぎ注意であること、計2口ニコボックスいたします。

### ●麻生 益直会員 (1口)

先週の日曜日、4月9日は第28回なしか祭を開催いたしました。

快晴の一日、3000人以上の方が集まり、楽しい一日を過ごす事ができました。来られた方々皆が「来年も来るで〜!」と言って頂き、またまた元気が出ました。

皆さんに感謝してニコボックスいたします。

## お知らせ

### ■5月14日(日) 地区研修・協議会

メイン会場：パトリア日田

サブ会場：昭和学園高等学校、

日田市複合文化施設、

ホテルソシア、亀山亭ホテル、

日田市医師会講堂

10:00 開会・全体会

11:02 講演 I

「メンタルヘルスケアについて」

11:45 ~会場移動・昼食~

13:00 部門別協議会

15:00 講演 II

「ロータリー財団の仕組みと役割」

16:00 閉会

次年度会長・幹事・委員長

### ■5月17日(水) 福井RCとのゴルフ会

大分東急ゴルフクラブ 9:00スタート

## 例会予定

- 5月16日(火) 福井RC来訪例会  
5月23日(火) 定款第7条第1節に基づく休会  
5月30日(火) 新年度クラブ協議会  
6月6日(火) 徳高会員卓話  
6月13日(火) 定款第7条第1節に基づく休会  
6月20日(火) ゲスト卓話 河野 洋子 氏  
(大分県こども・女性相談支援センター長)  
6月27日(火) さよなら夜の例会 18:30点鐘  
(ホテル日航大分オアシスタワー  
3階 紅梅の間)

## 新会員紹介

氏名 タケ シタ ユタカ 武下 豊 (1975年生まれ)  
職業分類 航空輸送  
所属委員会 クラブ管理運営委員会 委員  
勤務先 全日本空輸(株)大分支店  
役職名 支店長  
所在地 大分市高砂町2-50  
オアシスひろば21 11階  
勤務先電話 050-3756-6602  
勤務先FAX 050-3512-1459  
創(開)業年月日 昭和27年12月27日  
趣味 散歩、コーヒー、読書  
推薦会員 阿部 成善会員

## 例会変更

クラブ名	開催日	会場
別府北	5/10(水)	別府市内RC事務局 (別府市西野口町1-1 青山通りビル3階)
大分1985	5/15(月)	トキハ会館
別府北	5/17(水)	別府市内RC事務局 (別府市西野口町1-1 青山通りビル3階)
	5/24(水)	
大分東	5/25(木)	トキハ会館
別府東		ホテルサンバリーアネックス
大分臨海	5/29(月)	ホテル日航大分オアシスタワー
大分1985		トキハ会館

### 週報編集担当者

5月16日号	吉野 敏 成
5月30日号	土屋 勝 俊
6月6日号	尾野 文 俊
6月20日号	中村 直 樹

事務局よりお願い

例会中に委員会報告やその他発表をされた場合は、週報作成の都合上、必ず翌日午前中までに原稿を事務局までメール送信ください。

### 奉仕の理想

奉仕の理想に集いし友よ  
御国に捧げん我等の業  
望むは世界の久遠の平和  
めぐる歯車いや輝きて  
永久に栄えよ  
我等のロータリー

### 事務局

大分市府内町1丁目2-15 トキハ会館4F  
TEL 097 (532) 0611 FAX 097 (532) 8386  
E-mail oitarc@mist.ocn.ne.jp  
ホームページ <http://www.oita-rc.jp/>

